清瀬 くらしのハンドブック



令和5 (2023) 年度 第44回 消費生活展 テーマ「食と暮らし」

~清瀬市の学校給食と今後について~

発行:清瀬市消費生活センター

協力:清瀬市登録消費者団体連絡会

はじめに

1997(平成9)年5月1日、清瀬駅北口徒歩5分の場所に開館した消費生活センターは、2024(令和6)年4月1日に、清瀬駅北口を出て右手に見えるアミュービル5階に移転します。

移転後も、消費生活相談や情報の提供、講座の開催など消費生活センターの事業は従来どおり実施していきますので、 これからも消費生活の拠点としてぜひご活用ください。

≪目 次≫

消費生活センターとは?・・	• •	•	• •	•	• •	•	•	•	•	•	• 1
ちえのわバックナンバー・・		•	• •	•	• •	•	•	•	•	•	• 3
第44回清瀬市消費生活展											
テーマ「食と暮ら	• [را	•	• •	•	• •	•	•	•	•	•	• 4
市民協働の力で消費生活センタ	ター7	がて	きき	まし	た	•	•	•	•	•	• 9
谷緑団体の紹介 ・・・・・		•		•		•	•	•			1 4



消費生活センターとは?

清瀬市消費生活センターは、市民の皆さまの消費生活の 安定と向上をはかることを目的とした拠点施設です。消費 生活相談・学習・消費者活動の場としてご利用ください。

【消費生活相談】

増加する悪質商法や不当請求をはじめ、商品やサービスのトラブルを専門の資格を持った相談員が一緒になって考え、解決のためのお手伝いをしています。料金はかかりませんので、ひとりでお悩みにならずに気軽にご相談ください。

対象:清瀬市在住・在勤・在学の個人の方

※事業者の方の事業に関する相談はお受けできません

方法:電話または来所による相談をお受けしています

相談員より

消費生活センターは身近な相談窓口です。

市民の方が消費者トラブルで困った時に、真っ先に相談していただけるような信頼される窓口を目指しています。

事業者との契約などでお困りの時は、ぜひ消費生活センターに ご相談ください。

【相談電話】 042-495-6212

【相談日時】 月曜日〜金曜日(祝日・年末年始を除く) 午前10時〜12時、午後1時〜4時

消費者庁消費者ホットライン 188 (いやや) 全国共通

【消費生活に役立つ情報の提供】

消費者被害防止や消費生活に役立つ情報の提供、各種講座などを行っています。

- ■広報誌「ちえのわ」の発行(年4回)
- ■「消費生活相談事例集」等の啓発冊子やパンフレットの発行・配布
- ■市報「消費生活相談の現場から」(毎月1日号)掲載
- ■製品事故情報やリコール情報の発信



【消費生活に関する講座の開催・啓発活動】

- ■消費生活講座の開催(センターで実施する講座には保育も付いています)
- ■消費生活展の開催(登録団体との共催)
- ■きよせ出前講座への講師(消費生活相談員)派遣
- ■関連図書やDVDの閲覧・貸出



講座の様子

【消費者活動の支援】

消費生活センター登録団体の活動や学習・研究を支援しています

- ■登録団体へのグループ活動室の貸出
- ■きよせエコまつり開催支援

【リサイクル情報】(さしあげます・ゆずってください)

一般家庭で不用になったまだ使えるものの再利用を、市報きよせ (毎月 15 日号)、清瀬市ホームページにて情報提供しています。

※無料譲渡に限ります

【施設について】

貸し出し施設として、会議室・集会室・テスト兼調理室があります。 ご利用各階に男女別・多目的トイレがあります。

※施設のご利用等につきましては、消費生活センターにお問い合わせ ください。

消費生活センター042-495-6211

消費生活センター広報誌「ちのえわ」バックナンバー

- No. 1 創刊号 センター内の紹介
- No. 2 マスコットの名前が「ヘプちゃん」に決定
- No. 3 第19回消費生活展「考えよう未来、見つめよう今」 No. 58 エコまつり
- No. 4 消費生活展の報告
- No. 5 「食についてもう一度考えてみませんか?」
- No. 6 ゴミの分別ちゃんとしてますか?
- No. 7 知って得する「細菌性食中毒」の知識と予防
- No. 8 第20回消費生活展「知って得する豆知識編」
- No. 9 消費生活センター特集
- No.10 「容器包装リサイクル法」って何?
- No.11 「悪質商法」被害状況
- No.12 第21回消費生活展「21世紀に向かって」
- No.13 ダイオキシンの削減に向けて
- No.14 「健康に暮らすための消費者の知恵」
- No.15 エコまつりと講座の報告
- No.16 狂牛病 (BSE)・第22 回消費生活展の報告
- No.17 おもちゃ病院の紹介
- No 18 おもちゃドクター養成講座開催
- No.19 食品表示のチェックポイント
- No.20 第23回消費者展「今をみつめて」
- No.21 エコまつり
- No.22 「くらしのモニター」って何するの?
- No.23 「食の番人」食品安全委員会が発足
- No.24 第24回消費生活展の報告
- No.25 私たちはみんな「医療消費者」
- No.26 エコまつり
- No.27 第25回消費生活展「マイバッグで減らそう レジ袋」 No.82 消費生活センターをご利用ください!
- No.28 賃貸住宅をめぐるトラブル防止「東京ルール」施行
- No.29 「食の安全」最新情報
- No.30 相続について知っていますか!
- No.31 成年後見制度
- No.32 レジ袋はこんなにごみになっている!
- No.33 医療制度改革で何がどう変わるの?
- No.34 最近よく聞く「食育」って??
- No.35 『保険は何のために』今もう一度考えてみませんか!!
- No.36 消費生活展は大好評
- No.37 介護保険制度はどう変わったの?
- No.38 「契約書」ってなあーに?
- No.39 食品の安全・安心 あなたはどうしていますか」
- No.40 クレジットについてもよく知ろう!
- No.41 警報!!振り込め詐欺
- No.42 お気軽に、消費生活センターへ!
- No.43 清瀬産直野菜・果物 収穫カレンダー
- No.44 地デジを見るにはどうしたら良いの?
- No.45 最近の消費生活相談から
- No.46 家電リサイクル法の対象品目と処理方法
- No.47 震災に備える
- No.48 問い合わせの多いエコナ商品について
- No.49 消費者保護のために「特定商取引法」が大幅改正
- No.50 環境フェアで消費生活講座を開催
- No.51 地消地産
- No.52 第31回消費生活展の報告
- No.53 消費者団体連絡会バス見学
- No.54 東日本大震災―消費者の意識―
- No.55 エコまつり講演会「放射能と食の安全」

- No. 56 第32 同消費生活展「3.11 後に生きる知恵」
- No. 57 水車発電所を通してエコを考える
- No. 59 暮らしの中の化学物質
- No. 60 第33回消費生活展「原発にたよらない暮らし」
- No. 61 消費者教育推進法ってなあに?
- No. 62 これからの会計と生活設計を考える
- No. 63 食の安全について考えよう
- No. 64 第 34 回消費生活展「子どもの未来を考える」
- No. 65 悪質商法のターゲットは高齢者です!!
- No. 66 消費生活センターってどんなところなの?
- No. 67 健康食品・サプリメント・トクホについて
- No. 68 第35回消費生活展「子どもに輝くあしたを!」 No. 69 備蓄食料品を使ったアイディア料理
- No. 70 生産地見学会を開催
- No. 71 暮らしと食の安全を科学する
- No. 72 第 36 回消費生活展「食べるということ」
- No. 73 電力の小売り全面自由化スタート!
- No. 74 お薬手帳を活用しましょう
- No. 75 第 37 回「子どもと食」・洗濯が変わります
- No. 76 フードロスからフードドライブへ
- No. 77 遺言書の書き方
- No. 78 家族が亡くなったときの手続き
- No. 79 第 38 回消費生活展「表示あれこれ」
- No. 80 実家の片づけと牛前整理
- No. 81 高齢者が巻き込まれやすい消費者被害
- No. 83 「空き家」の問題
- No. 84 「食」について考えよう!
- No. 85 地域の見守りで、高齢者の消費者被害を防ぎましょう
- No. 86 「終活」とは?
- No. 87 気をつけて!ネットトラブル
- No. 88 公的年金制度
- No. 89 高齢者人口が増え見守りが必要な状況になっています
- No. 90 プラスチックの環境汚染
- No. 91 高齢者を詐欺被害から守るために
- No. 92 成年年齢が 18 歳に引き下げられます!
- No. 93 社会を変えるエシカル消費
- No. 94 食品表示を健康づくりに活用しよう!
- No. 95 みんなで防ごう!高齢者の事故
- No. 96 子どもとしよう!お金の話
- No. 97 令和4年4月1日より成年年齢は18歳になります
- No. 98 消費生活相談をご利用ください!
- No. 99 高齢者の消費者トラブルを防ぐのは地域の見守りです
- No.100 清瀬市消費生活センター広報誌「ちのえわ」
 - 100 号発行にあたって
- No.101 お家で楽しく食品ストック~家庭備蓄のススメ
- No.102 身近にひそむ危険~子どもの事故~
- No.103 今、なぜ、見守りが必要なのでしょうか